

クローバー Clover

vol. 34

2014年7月発行

編集・発行

君津中央病院

☎0438(36)1071

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



理念

私たちは良質で安全な医療を提供し
地域の皆さまに親しまれ、
信頼される病院をめざします。



認定第JC295-2号
審査体制区分4(ver. 5.0)
2009. 8. 23~2014. 8. 22

日本医療機能評価機構とは、市民が
適切で質の高い医療を安心して享受
できるよう、医療機関の機能を学術
的観点から評価する第三者機関です

基本方針

- 1 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 2 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 3 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 4 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 5 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 6 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

目次

表紙《病院の風景》……………	1	事務局総務課 医師・看護師確保対策室……………	6
医務局 神経内科の紹介……………	2	患者の権利の尊重、患者さまへのお願い	
医務局 呼吸器外科の紹介……………	3	君津中央病院附属看護学校……………	7
医療技術局 治験管理室の紹介……………	4	大佐和分院よりお知らせ……………	8
看護局 6階東病棟の紹介……………	5		

医務局 神経内科の紹介

神経内科とは

神経内科は脳や脊髄、末梢神経、筋肉の病気を診療する内科です。症状としては頭痛、めまい、ふらつき、身体の一部の脱力、しびれなどの感覚の異常、勝手に動いてしまう（不随意運動、痙攣）、歩きにくい、物が二重に見える、呂律が回らない、もの忘れ、意識障害など多彩です。これらの症状が主な症状である場合には神経内科領域の病気の可能性があり、神経内科で診療することになります。

よく神経内科はわかりにくいといわれます。特に間違えられやすいのが精神科と心療内科です。一般に精神科は気分の変調（うつ病や躁病、統合失調症）、精神的な問題を扱う診療科です。心療内科は精神的な問題がもとで身体に異常をきたしたような病気を扱う診療科です。したがって上記の症状の原因が精神的な問題であれば心療内科や精神科を紹介します。またこれらの症状の原因によっては他の診療科を紹介することもあります。例えば原因が脳の手術を要する場合には脳神経外科を紹介します。骨・関節の病気が原因であれば整形外科を紹介します。

代表的な神経内科の病気は以下の通りです。

- 脳卒中
- 髄膜炎・脳炎
- 神経難病
 - パーキンソン病
 - 脊髄小脳変性症
 - 多系統萎縮症
 - 筋萎縮性側索硬化症
 - 多発性硬化症
 - 重症筋無力症 など
- てんかん
- 末梢神経疾患（糖尿病性末梢神経障害など）
- 認知症（アルツハイマー病など）



外来診療

外来診療は平日の月曜から金曜日までの午前中です。新患担当と再来担当の二人の医師で診療しています。

また、大佐和分院でも火曜日の午前に診療を行っています。

入院診療

年間200名程度の入院があります。入院患者さんの7、8割が脳卒中で、急性期の治療を行っています。病状が落ち着き、積極的なリハビリテーションが中心になった場合には、回復期リハビリテーション病院への転院を図っています。他の疾患は髄膜炎、脳炎、多発性硬化症、重症筋無力症、てんかん発作などがあります。けっして多くはありませんが、通常は緊急入院になります。神経疾患は治療に時間がかかり、十分な回復が望めないことが多く、また独居の患者さんや老々介護の方が多くなり、しばしば退院が困難で入院期間が長くなります。入院は緊急入院が必要、一方で病状が落ち着いても退院ができない患者さんが多く、慢性的に病床が不足しがちです。

当地域（木更津、君津、富津、袖ヶ浦）で神経内科の常勤医は当院しかおりません。従って入院での診療や、神経難病のように他の医療機関では診療できない疾患は当院の神経内科で診ることになります。一方慢性期の脳卒中など症状が固定し、高血圧や高脂血症など合併症の治療が中心の外来患者さんは近在の医療機関にお願いすることになります。限られた医療資源を有効に活用するため、患者さんにもこうした医療連携に理解と協力をお願いいたします。

（神経内科 八木下 敏志行）



医務局 呼吸器外科の紹介

呼吸器外科では

呼吸器外科では、呼吸器（気管支、肺）や胸壁、縦隔に症状や異常がある患者さんを対象に治療を行っています。肺癌、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍を中心とした胸部腫瘍性疾患、自然気胸などの嚢胞性疾患、膿胸などの炎症性疾患など、心臓、食道外科を除いた胸部一般外科、呼吸器外科の疾患を対象に、呼吸器内科、心臓血管外科、放射線科、整形外科などと緊密に連携をとって、幅広く診療しています。

呼吸器外科の特色

特に肺癌の早期発見、治療に力を入れており、ちば県民予防財団検診センター、君津健康センターなどの検診機関とも連携して、レントゲン、CT、PET、喀痰検診による肺癌の早期発見、治療に努めています。また外科治療では胸腔鏡手術の積極的導入により、安全で身体に優しい治療を心がけています。肺癌の進行期症例には化学療法、放射線療法などとの併用療法を腫瘍内科医と連携して積極的に行っていますが、治療法の選択には十分なインフォームドコンセントのもとに行っており、“満足度の高い治療”を目指しています。セカンド・オピニオンの依頼にもこたえており外来で対応しています。また術後の十分なフォロー、再発症例に対する早期追加治療により、治療成績の向上を目指していますが、当院緩和医療科と共に、緩和治療、在宅医療などにも力を入れており、地域医師会と連携し地域医療のニーズにも応えられるよう努力しています。

呼吸器外科の症例数、治療方針

2013年の手術例数は144例で、内訳は原発性肺癌48例、転移性肺腫瘍25例、縦隔腫瘍8例、自然気胸36例、その他27例でした。肺癌の治療方針は、I A期肺癌には外科治療のみ、I B、II期肺癌には主に外来にて追加化学療法、III期肺癌に対しては術前化学療法あるいは放射線化学療法を

導入して、その後、外科治療を行なっています。外科治療には70%以上の症例で胸腔鏡を併用して手術を行っており、低侵襲手術が原則になっています。また、現在は高齢者、低肺機能者が中心ですが、肺癌の縮小手術も施行しており、コンセンサスが得られれば、小型で高分化の肺癌症例にも適応を拡大しています。中枢型早期肺癌にはレーザー治療、放射線療法もオプションとして行なっています。進行癌症例に対しては、患者さんのニーズに合わせて、気管支鏡下ステント挿入治療も行なっています。治療成績は当院ホームページを参照してください。

正確な診断とエビデンスに基づく治療を提案しますが、患者さんの生活の質（QOL）の向上を重視し、満足度の高い医療を提供できるようスタッフ一同努めています。

セカンド・オピニオンの受け方

紹介状（診療情報提供書）を準備、当院予約センターにて予約することが望ましい。当日予約もあり、保険診療となっています。

（呼吸器外科 柴 光年）





ちけん君
日本医師会治験促進センターの
キャラクターです

君津中央病院広報誌 Clover 第34号

医療技術局 治験管理室の紹介

☑ 治験とは

人を対象に行われる試験を「臨床試験」といいますが、その中で「くすり」や「医療機器」として国の承認を得るための成績を集める試験が「治験」です。治験管理室では、治験に参加していただく患者さまの人権や安全が守られるように、また、安全かつ迅速に質の高い治験になるように取り組んでいます。



☑ 治験に関する、よくあるご質問

① どうして先生は私に「治験に参加しませんか」と言うのでしょうか？

治験は誰もが参加できるわけではありません。担当医師は、治験を安全に実施するための基準に合致する患者様に治験薬の情報を提供し、その中で協力していただける患者さまだけに参加をお願いしています。

② 『治験』に参加の意思をその場で決めなければなりませんか？

治験の説明を受けた後、説明文書を持ち帰り、ご家族などと十分に相談してから決めていただくことができます。治験の主旨を十分に理解した上で同意していただくことが必要となります。(インフォームド・コンセント と言います)

③ 治験をすすめられたのですが、参加したくないのですが…

治験に参加するか否かは、患者さん本人の自由意思に委ねられています。治験に関する詳しい説明を聞いた後に、ご自分で決めてください。

④ 同意書にサインした後でも、『治験』参加をやめることはできますか？

治験参加は患者さまの自由意思ですので、いつでも治験担当医師に申し出て、中止することができます。治験を途中でやめたからといって、その後の治療や診察において何ら不利益を

受けることはありません。何か不安を感じられた場合には、医師や治験コーディネーター(CRC)※にご相談ください。

⑤ 『治験』に参加する メリットは？

- 1) 開発中の最新の治療法をいち早く受けることが出来ます。
- 2) 一般より丁寧な診察、詳しい検査が受けられます。
- 3) 治験薬を使用している期間の検査や画像診断等の費用は治験依頼者が負担します。
- 4) 診察・検査のために来院される回数が増えるため、交通費等の負担を軽減する目的で、患者さまに「負担軽減費」が支払われます。
- 5) 次世代により良い新しい「くすり」を残す社会貢献が出来ます。

⑥ 『治験』に参加する デメリットは？

- 1) 検査等で診療時間が長くなる場合があります。
- 2) 通常の受診回数より増える可能性があります。決められた期間ごとに病院に通わなければなりません。
- 3) 治験薬を毎日決められた時間に服用することを依頼される場合もあります。
- 4) 予期せぬ副作用が起こる可能性が残されています。

(治験管理室 川口 浩一)

看護局 6階東病棟の紹介

当病棟は消化器疾患や、乳腺などの手術を行う患者様が入院してきます。病床数50床をもち、病床稼働率が院内でも高く病院の中でも忙しい病棟ですが、スタッフがいつも元気に、笑顔で働き、他職種とのチームワークがよい病棟です。



病棟スタッフ

病棟の職員は医師12名、看護師37名、看護助手3名、クラーク1名です。看護体制は入院から退院まで一人の看護師が責任をもって担当するプライマリナーシングを導入中です。しかし、高齢者社会、医療の高度化、複雑化のなかで病棟スタッフだけでは患者様が納得する医療は提供できないので、多職種との連携、カンファレンスが重要となっています。

患者様、家族が安心して、退院を向かえられるように、訪問看護師、ソーシャルワーカー、リハビリスタッフなどと毎週退院支援カンファレンスをおこない、退院支援、退院調整を行っています。ときには患者様、家族の方も一緒に参加し、意向を聞き、満足のいくように援助しています。



退院支援カンファレンスの様子

また、高齢化にともない、癌患者も年々増加しています。緩和ケアチームとの協力は欠かせないことです。医師、看護師、理学、作業療法士、薬剤師、ソーシャルワーカーなどがチームを組みさまざまな方面から患者様をサポートする体制が整っており患者様の状態により、介入しています。

消化器外科病棟であることから、人工肛門を造設する患者様も多くいます。患者様にあった装具を選んだり、皮膚の観察をしたり、精神面のフォローをしたり、そこでの看護師の役割は重要となります。皮膚排泄ケアの認定看護師と連携をとり、勉強会を開催し知識の向上を図りながら、患者様に対応し、社会復帰の支援をしています。



朝の回診の様子

また、全身麻酔で手術を受けられる患者様に対し、毎週木曜日にビデオ、パンフレットで説明しながら手術のオリエンテーションを行っています。手術に対する不安、わからないことなどありましたら、遠慮なくご質問ください。

(6階東病棟 平野 雅世)



術前オリエンテーションの様子

事務局総務課 医師・看護師確保対策室

助産師・看護師募集

■採用試験日程(平成27年4月採用予定)

- 第1回 平成26年 6月29日(日)
 第2回 平成26年 8月24日(日)
 第3回 平成26年 9月 7日(日)
 第4回 平成26年10月26日(日)
 第5回 平成26年12月14日(日)
 中途採用についても随時受付中です。

看護師等養成奨学金制度

当院では、助産師又は看護師を養成する学校に在学する方で、将来当院に勤務いただける方を対象にした奨学資金貸与制度(月額奨学金・入学準備金)を設けています。

■貸与額

- 1 奨学金 月額 5万円
 2 入学準備金 一時金 30万円

■返還の免除

免許取得後当院に就職し、奨学金の貸与を受けた期間と同じ期間勤務した場合、返還免除となります。(入学準備金に返還免除制度はありません)

問合せ先

事務局総務課 医師・看護師確保対策室
 TEL 0438-36-1071 (内線 2964)



～[患者の権利]の尊重～

君津中央病院は、医療行為が患者さまと医療関係者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療の中心はあくまでも患者さまであることを深く認識し、一人ひとりの患者さまに次の権利があることを確認します。

1	患者さまは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、良質で安全な医療を公平に受けることができます。	5	患者さまの医療上の個人情報、全て保護されます。
2	患者さまは、医療機関を自由に選択し、他の医師の意見を求めることができます。	6	患者さまは、ご自身の診療記録の開示や説明を求めることができます。
3	患者さまは、医療の内容、その危険性及び回復の可能性についてご自身が理解できる言葉で説明を受け、十分な納得と同意の上で参加し、適切な医療を選択し受けることができます。	7	患者さまに研究の途上にある治療をお勧めする場合には、治療の内容や従来の治療方法との違いなどについて、事前に十分な説明をします。
4	患者さまは、ご自身が受ける医療に参加し、ご自身の意見を表明することができます。	8	患者さまは、合理的で連続性がある医療を受けるとともにご自身の健康や保健サービスについて説明を受けることができます。

患者さまへのお願い

1	良質で安全な医療を実現するためには、医師をはじめとする医療提供者に対し、患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に伝えてくださるようお願いいたします。
2	病院では、すべての患者さまが平等に適切な医療を受けられるようにするため、患者さまには、他の患者さまの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮をお願いいたします。

君津中央病院附属看護学校

オープンキャンパス案内

新校舎での初めてのオープンキャンパスを行いますので、受験するしないにかかわらず、多数の方に参加していただき、本校を知っていただきたいと思います。興味のある方は是非お越しください。

なお原則、申し込み制となります。

第1回 7月26日(土)

第2回 8月 3日(日)

時 間 13:00~16:00

内 容 学校紹介、模擬授業、演習体験、在学生との交流、施設見学、進路相談など

持ち物 筆記用具

◆問合せ・申し込み◆

ホームページ または 入試係までお問い合わせください。

TEL 0438-53-8767



新校舎の風景

オープンキャンパス



図書室
(新校舎にて)



実習体験(沐浴)
(旧校舎にて)



北ラウンジ
(新校舎にて)



模擬授業の様子
(旧校舎にて)

大佐和分院よりお知らせ

人間ドック受付中
TEL 0439-65-1251

大佐和分院 医師紹介

平成26年4月から大佐和分院で内科医として勤務している山本愛と申します。私は栃木県にある自治医科大学を卒業後、君津中央病院で二年間の初期研修を行い、その後大佐和分院に派遣されました。

私は将来、大佐和分院で働いている先輩方のような家庭医になりたいと考えております。聞きなれない方も多いと思いますが、家庭医とは患者さんだけでなくそのご家族にも寄り添い、地域を癒すことを目指す医師です。

病気だけでなく、心の問題や生活上の悩みの解決に向けて取り組む医師です。ときには患者さんのご家族に関するご相談も受け、一緒に考えます。日頃から患者さんだけではなく、ご家族などその人の背景も診るので、患者さんに会うとご家族のお顔や住んでいる地域の風景が浮かびます。人生の最期に近

づいた人に対しては、積極的な治療ばかりをするのではなく、その方にとっての本当の幸せとはなにかを共に考え、医療を行います。

大佐和分院のスタッフは、そのような地域に根差したあたたかい医療のプロフェッショナルな方ばかりです。私は医師になってからまだ三年と経験は浅いですが、このような恵まれた環境で大きく成長していきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(内科 山本 愛)



外来診察担当医表

(平成26年4月1日～)

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		備 考
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科・小児科	田中		田中		北湯口		田中		田中		
	山本		北湯口		山本		山本		北湯口		
					三浦		桐谷	毎月の最終木曜日のみ			
循環器科		山本・松戸・関根 (交替)									
神経内科			藤沼								
外 科							朱				
整形外科			保住								
皮 膚 科			(3ヶ月交代)	稲福 竹下							
泌尿器科	杉浦・芳生 増田・荒木	(各週交代)									
眼 科	佐々木	佐々木	佐々木		佐々木	佐々木	佐々木		佐々木		
人間ドック					田中				山倉		

受付時間
午前 8:00～11:30
午後 12:00～15:00

診察開始時間
午前 9:00～
午後 13:30～ (皮膚科 14:00～)

国保直営君津中央病院大佐和分院
富津市千種新田710番地
TEL 0439-65-1251



編集後記

暑い日が続きますがまだまだこれからが夏本番です！暑さで体力も奪われがちですが、スタミナのつく食事をしっかり食べて暑い夏を乗り切りましょう。体調管理は万全に、楽しい夏を過ごしましょう♪

(M.M.)

